

ピラクロニル・プロピリスルフロン剤 ビクトリー Z (ジャンボ /400FG)	取扱メーカー： 協友アグリ, サンケイ* 原体メーカー： 協友アグリ, 住友化学
成分： ピラクロニル5.0%(ジャンボ), 5.0%(FG) プロピリスルフロン〔スルホニルウレア系〕2.25%(ジャンボ), 2.25%(FG)	性状： 類白色細粒, 水溶性パック入り 1パック 40g(ジャンボ) 類白色粒状 (400FG) 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】

〈共通〉

- 2成分の一発処理除草剤。
- 高葉齢（3葉期）のノビエに有効である。
- 従来のスルホニルウレア系除草剤抵抗性雑草（ホタルイ、コナギ、ミズアオイ、オモダカ等）に優れた効果を示す新規 ALS 阻害剤を含有する。
- 多年生難防除雑草（クログワイ、コウキヤガラ、シズイ等）に高い効果を示す。
- 効果の発現が非常に速く、長期間持続する。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】

〈共通〉

- 共通注意事項の 5. 水稻除草剤散布 使用上のポイントを参照。
- 雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの 3 葉期までに時期を失ないように散布する。
- 多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるので、必ず適期に散布するように注意する。

雑草名	散布適期	
	ジャンボ	FG
ホタルイ ウリカワ ヘラオモダカ ミズガヤツリ	3 葉期まで	
ヒルムシロ	発生期まで	
セリ	再生前～再生始期まで	
オモダカ クログワイ コウキヤガラ	発生始期まで	
シズイ	草丈 3cm まで	
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前	

- オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さない場合があるので、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

〈ジャンボ〉

- 藻類または表層はく離の発生しやすい水田では、有効な剤との組み合わせで使用する。

【薬効・薬害等の注意】

〈共通〉

- 共通注意事項の 5. 水稻除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。
- 移植前に生育したミズガヤツリには効果が劣るので、移植前に防除してから使用する。
- いぐさ栽培予定水田では使用しない。
- 適用作物（水稻）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 適用外作物（いぐさ、れんこん、せり、くわい）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

●直播水稻で使用する場合、稲の根が露出する条件では薬害を生じるおそれがあるので注意する。

〈FG〉

●藻や浮草が多発している水田では拡散が不十分となり、部分的な薬害や効果不足の可能性があるので使用をさける。

【安全対策上の注意】

〈共通〉

●藻類に影響を及ぼすので、使用时並びに使用後も注意。

【適用と使用法】

①ビクトリーZジャンボ

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	一年生雑草 多年生広葉雑草 アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植後5日～ ノビエ3葉期 但し、 収穫60日前まで	小包装 (パック) 10個 (400g)	水田に小包装 (パック)のま ま投げ入れる。	1回 ※
直播水稻	一年生雑草 ホタルイ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による 表層はく離	稲1葉期～ ノビエ3葉期 但し、 収穫60日前まで			

※ピラクロニルを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

※プロピリスルフロンを含む農薬の総使用回数: 2回以内

〈FG〉

●無人航空機散布の際は、共通注意事項の2. 空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。

②ビクトリー Z 400FG

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ オモダカ クログワイ コウキヤガラ シズイ アオミドロ・藻類に よる表層はく離	移植後5日～ ノビエ3葉期 但し、 移植後30日まで	400g	湛水散布、 湛水周縁散布 又は 無人航空機による 散布	1回※
直播水稻	水田一年生雑草 ホタルイ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類に よる表層はく離	稲1葉期～ ノビエ3葉期 但し、 収穫60日前まで			

※ピラクロニルを含む農薬の総使用回数：2回以内

※プロピリスルフロンの含む農薬の総使用回数：2回以内